

こともできるといふところから私とつながり、お会いする機会をいただきました。嚙下食は市販でも販売されていますが、自宅で作れるというのもいいですね。

私は、シロカというメーカーを知らなかったのですが、本当に部屋に置いておきたいデザインの商品がたくさんありました。好きな人もいると思いますが、「MUJI（無印良品）」の家電版のような気がします。

私のような昭和世代は、家電と言えば、その性能と安さだけが選択基準で、スタイルにまで関心はなかったと思います。しかし現代、若い方たちの生活に合わせたスタイリッシュな家電にニーズがあるんだなあと感じました。

シロカのカタログを見てみると、かっこいい



いコーヒーメーカーがあり、欲しくなりましたが、自分の部屋を想像して諦めました。

知覚過敏症

よく、「歯がしみるんですが、これは知覚過敏症とかですか？」という質問を受けます。答えは1つです。「そうです」。別に考えたりもしません。と言うと、いい加減な回答のように聞こえますが、そうではありません。「歯がしみる」と感じるこれが知覚過敏症なのです。診断名ではありません。

問題はその原因ですよね。実はここが難しいのです。歯は本当に生き物で、むし歯や歯周病だけではなく、噛み合わせの不具合や寝ている間の

歯ぎしりも知覚過敏の原因になります。個人的な話ですが、私は昨年から歯の矯正をしているので、絶賛知覚過敏症です。このような力も原因になります。

原因が多岐にわたるのでなかなか対応が難しいのです。むし歯や歯周病であれば、それ自体の治療をすればいいのですが、そうではない原因の時は本当に苦労します。

一番メジャーな対応法としては歯のコーティングがあります。健康的な歯で、むし歯もない歯であっても歯の中の神経と外側はミクロの単位で交通していると言われています。それをふさぐような成分でコーティングをしていきます。ただ、歯の中の神経を抜いている歯でもしみることもあります。知覚過敏症の奥は深いです。